

消しましょう その火その時 その場所で

～平成28年度秋の火災予防運動～



号令で一斉に乗車（火災予防パレード）

空気が乾燥し、火災の危険性が高くなる秋、村では火災予防啓発のため、火災予防パレード、東通村消防団による秋季火災予防運動及び消防施設巡回査察が行われました。

火災予防パレードは、平成28年青森県秋の火災予防運動期間（10月17日～23日）の初日である10月17日、東通消防署前で行われました。

出動式には署員約30名が整列。越善靖夫村長からの訓示、こども園ひがしどおりの園児たちによる元気いっぱいのアトラクションが行われた後、一斉に車両点検を行い、村内へ防火の呼びかけに出動しました。



有事に備えた放水訓練（消防施設巡回査察）

東通村消防団による秋季火災予防運動及び消防施設巡回査察は、11月19日～20日の2日間にわたり実施されました。

この査察は、防火思想の啓蒙と防火態勢の更なる充実を図ることを目的に、毎年春と秋に行われているものです。

当日は、上路政光消防団長をはじめ消防団本団並びに東通村消防委員が各消防分団（20個分団）を巡回し、団員の服装や礼式、車両・機械器具の作動・操作の確認及び放水訓練等を行ないました。

たばこやガスコンロなど、火の取り扱いには十分注意し、火災予防につとめましょう。

ソフトボールクラブ「ZERO」念願の初優勝！

～第27回ミズノオープン男子ソフトボール東北・北海道大会～



試合の様子



村庁舎で村長に報告

東通村体育協会ソフトボールクラブ「ZERO」が、10月15日、16日に北海道石狩市で行われた第27回ミズノオープン男子ソフトボール東北・北海道大会で念願の初優勝を果たしました。

「ZERO」は尻岡地区の漁師を主軸選手するチーム。決勝戦では、初回に3点を失いながらも徐々に追い上げ、最終回の7回に追いつき、延長戦となりました。延長8回の裏、2アウトランナー無しから山崎和幸選手がサヨナラホームランを放ち、5対4で初優勝を果たしました。3位は5回経験しているものの、決勝進出まで一歩及ばず悔しい思いをしてきましたが、念願叶っての青森県勢から初の決勝進出、初優勝となりました。

優勝後の10月31日、「ZERO」の選手・関係者が越善靖夫村長に表敬訪問し、優勝を報告しました。この報告を受け、越善村長は、「ソフトボールだけでなく、他のスポーツをしている子どもたちの励みになった」とメンバーをねぎらっていました。